

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
中学校	印南町立印南中学校	栖原 伸精
学校所在地		
〒 649 - 1534 和歌山県日高郡印南町印南2145 tel 0738(42)0021 fax 0738(42)1042 e-mail inami-j@town.wakayama-inami.ed.jp		
担当者名		役職名・担当教科
笹野 覚		教諭・保健体育
<p>〔学校の概要〕</p> <p>本校は日高郡中部の沿岸沿い、国道42号線に面した所にあり、漁業と農業が盛んな地域である。全校生徒は107名で、とても明るく活動的である。学校行事や体験活動にも積極的に、意欲的に参加している。また、本校では南海トラフ地震での被害が想定されているため、防災教育や防災訓練に定期的に取り組んでおり、特に地震・津波被害を想定した防災学習は「ぼうさい甲子園」で奨励賞を受賞するなどの充実した取り組みが行われている。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年 2年生 36名	4名 職員 4名	高野山（奥の院）
実践研究テーマ		
郷土「わかやま」を学び、後世に伝える知識の育成		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	郷土「わかやま」の世界遺産について学ぼう	
〔キーワード〕 ふるさと学習 世界遺産学習		
<p>〔単元目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産「高野山」を学ぶことで、郷土わかやまに対する理解を深める。</li> <li>現地学習を通して、わかやまの歴史を体感すると共に、環境維持や自然保護など世界遺産を守る取り組みについて考える力を育て、自らも積極的に社会に参画しようとする態度を育てる。</li> </ul>		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕		
全体 4 時間 （「 郷土「わかやま」の世界遺産について学ぼう 」 4時間 ）		
<p>〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産センター職員の方から高野山に関する講座を受けた。</li> <li>世界遺産マスターや世界遺産センター職員の方々にガイドをしていただきながら現地学習を行った。</li> </ul>		

実践校に関する事項			
<b>〔单元指導計画概要〕</b>			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	事前学習（本校）	世界遺産センターのホームページにあるパンフレットを利用して、読み合わせや補助説明を加えながら事前学習を行った。	ワークシート
2	世界遺産講座（世界遺産センター）	世界遺産センターの職員から、世界遺産の歴史や「高野山」の概要・歴史について説明を受けた。	観察・ワークシート
3	現地学習（一の橋～奥の院）	世界遺産マスターや世界遺産センターの職員から説明を受けながら、一の橋から奥の院の約2 kmを歩いた。	観察
4	振り返り（本校）	現地学習の後日、感想文を書かせ、振り返りを行い、自分ができることを考えさせる。	感想文
5			
<b>〔单元学習の成果と課題〕</b>			
<p>○成果</p> <p>生徒は前年度も次世代育成事業に参加し、熊野古道での現地学習及び世界遺産センターでの世界遺産講座を経験している。今回の学習を通して、世界遺産について深く学び、自然や文化を守ることの大切さを改めて考えることができた。高野山については初めて学習する生徒も多く、自分たちの郷土である和歌山県の良さや、将来人々に伝えていかなければいけないことを考えることができた。</p> <p>○課題</p> <p>現地学習が遠方であるために、事前の打ち合わせや準備が重要である。</p>			
<b>〔世界遺産学習の効果〕</b>			
<p>普段の生活では世界遺産に触れる機会が少なく、世界遺産について考える機会も少ない。世界遺産学習を通して、世界遺産のことを知るだけでなく、「なぜ世界遺産ができたのか」「世界遺産とはどういうものなのか」を深く考えることができる。また現地学習にて世界遺産を体感することで、その地域や歴史について深く学ぶことができるとともに、自然や文化を守ることについても考えることができる。この学習を生かし、郷土わかやまを誇りに思える人材を育てていきたい。</p>			
<b>〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕</b>			
<p>世界遺産学習については本校の総合的な学習の一環として取り組んでいる。1年時は「紀伊山地の霊場と参詣道」、2年時は「高野山」の学習を行うことで、郷土「わかやま」を知り、郷土「わかやま」に誇りと愛情を持つ人材の育成を図りたい。そのためには、現地学習および、事前・事後学習の確保に努める必要がある。</p>			

## 様式 2

令和元年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

(生徒感想)

- 現地学習の時、世界遺産マスターの方が僕たちだけでは見たり、行ったりしないところに連れて行ってくださいました。亀が彫られている石や石碑の裏に卍が彫られているなど、全然気付かない所を知れて良かったです。他にも、上杉や織田、豊臣などの有名なお墓がある事も知れました。高野山は自然がすごくて、涼しくてとても気持ち良かったです。
- 高野山の現地学習の際には世界遺産マスターの方のお話を聞きながら歩いたので、とても勉強になりました。鎌倉時代からあるものも多くあり、とても歴史を感じました。観光客は外国人が多かったので少し驚きました。今年の熊野古道に次いで、和歌山県の世界遺産に触れることができ、とても良い経験になりました。
- 高野山の現地学習を通して、とてもすごいと思いました。大きな杉がたくさん生えていたし、有名な武将たちのお墓がたくさんあってすごかったです。世界遺産は、遺跡や文化的価値の高い建造物や貴重な自然環境を保護し人類にとってかけがえのない財産を後世に受け継いでいくために作られたもの。高野山はそれに当てはまる素晴らしいものだと実感し、改めてすごいと思いました。

